

中国人観光客増加？



正岡 利朗

(高松大学経営学部 教授)

Toshiro
Masaoka

この夏、四国においても、伊方原発の再稼働延期の可能性により、電力不足が懸念されています。このことへの各企業の対応は、「エアコン温度を高めに設定する」が大部分であるようで、多くのオフィスで暑くなりそうですね。当方は、個人的には「スーパークールビズ」に大いに賛同し、超軽装で、できるだけ職場に近寄らないことで少しでも節電に貢献しようと今から張り切っております。

さて、7月15日から春秋航空が高松-上海に定期チャーター便を飛ばすようで、中国からの観光客増加が当地で期待されていると、マスコミで報じられています。また、このことが香川県内にもたらす経済波及効果まで試算されているようで、当方らの周囲ではまったく無頓着であるのですが、関連する業界の方々にとっては、重大な関心事であるのかもしれない。

そこで、今回はこのことについて考察してみます。航空路の開設は、当地のビジネスパーソンにも朗報であるには違いないのですが、「インバウンド観光(外国人による訪日観光)」に限っての考察です。果たして、中国人による香川県観光は盛んになるものなのでしょうか？

まず、現在の中国人中間層の日本旅行ですが、団体ツアーがまだまだ主体で、関西空港→大阪・京都→(富士山)→東京→成田空港を移動する「ゴールデンルート」がもっとも支持されています。限られた時間でできるだけ多くを観光ということで、「弾丸ツアー」とも言われています。

そして、ご近所や職場へのお土産や自分のための買い物など、給与の1ヶ月分以上の金額の消費をするようで、持ち帰れる限りたくさんの商品を購入するようです。主なものは、日本製の家電製品や日用品、化粧品や有名ブランド品ですが、これらは、日本で買う方が安い、高品質、周囲に自慢できるという理由から買われています。また、「〇〇で買ったのよ!」と話のネタにするためにはどこで買ったかも重要で、さらに旅程途中での総重量減のため、東京(銀座・秋葉原)を最後に持ってくる方が人気を博しているということです。

このようなツアーは、一昔前のわが国の海外旅行の姿を思い起こさせますね。日本人もかつて、例えば、ヨーロッパを団体旅行する際にはロンドン→パリ→ローマとせわしなく移動し、買い物をしまくっておりました。アンダルシアだのプロヴァンスだの言い出したのは、その後ずいぶんたってからのことです。まあ、「初めての海外旅行」ということであれば、一番おいしいところを観たい、憧れの品を買いたいと、そのようなパターンになるのは無理からぬことであり、中国人中間層の日本旅行はまさにこれをなぞっているわけです。

それゆえ、わが国のアンダルシアやプロヴァンスにあたる当地を旅程に組み込むまでには、まだまだ時間が掛かりそうです。上海春秋国

際旅行社(春秋航空のツアーはここが取り仕切ります)が「香川県関連ツアー」と「ゴールデンルート関連ツアー」とを旅行商品として並べて、申込客に選ばせるとすると、現時点では圧倒的に後者を選択する割合が多いと考えるのが自然です。そこで、ゴールデンルートの変型版として、高松空港→大阪・京都→(富士山)→東京→茨城空港が設定され、せいぜい高松近辺で半日の観光、1泊を高松中心部で、というのが関の山となるのでしょうか。

1回のフライトで降りるのは最大180人で、うち7割が中国人観光客としても、ほとんどが団体ツアー客で、駆け足で通り過ぎるならば、「団体さん相手の商売」は成り立たないような気がします。ここは一つ、香川県あるいは四国を回る団体ツアー客の増加を目指さねばなりませんよね。

そのためにはどうするべきなのでしょう。参考となるのは、北海道の人気です。この人気は中国映画「非誠勿擾(邦題「狙った恋の落とし方」)」によってもたらされたもので、相次ぐ開発で自然を喪失している中国で暮らす立場から見ると、北海道の風景の美しさには大いに感銘を受けるようです。そして、買い物・大都市指向の層とは若干異なる層の支持を得ているものでしょう。

折しも6月8日より、日本映画を北京で上映、紹介するイベントが開催されていたようですが、良質なTVドラマならまだしも、そんなものには訴求力はほとんどないと考えます(当方は、大半の日本映画はつまらないものとの偏見を持っています)。また、マスコミをいくら招いても、意味は薄いとも考えています。

つまり、ダイレクトに小市民の感性に訴えることが重要なのです。そして、何よりも、ご近所や職場のヒトと情報を共有できることが重要なのです。「あんた、アレ、観た?」「うん、観た、行ってみたいね」とならねば!そこで、中国人監督の手により、中国人の感性を刺激する、香川県を舞台(の一つ)とする映画やTVドラマが作られるのが望ましいのです。小市民の願うことなど、「ロケ地巡り自慢」なのですから。

香川県にも「エンジェルロード」など、好資源があるのですが、やはり単体では厳しいので、四国全体を舞台とした方がよいですね。そして、旅行会社に勤務するツアーコンダクターや、バスガイド、通訳といった人々にスポットを当てた連ドラなどが面白いかもしれませんね。

四国の場合、自然の風景に加えて、歴史や伝統に根ざした資源もあるので、成功率は高いものと勝手に思っております。ただし、「韓流ツアー」が一時的ブームの後、現在はかなり沈静化していることから考えると、観光客を「定着」させるために別の工夫が必要とされるのもまた当然ですね。

中央会だより

平成23年度通常総会を開催

本会は6月22日、高松国際ホテル（高松市）において会員組合等の代表者120名並びに来賓多数のご出席のもと、平成23年度通常総会を開催しました。初めに、このたびの東日本大震災で亡くなられた方々に黙祷を捧げました。提出議案はすべて原案どおり承認可決され下記の10名の方が新たに理事に選任されました。

- 第1号議案 平成22年度事業報告書並びに決算書承認の件
- 第2号議案 平成23年度事業計画並びに収支予算承認の件
- 第3号議案 平成23年度会費承認の件
- 第4号議案 平成23年度借入金残高最高限度額承認の件
- 第5号議案 役員一部辞任に伴う選任の件



▲挨拶をする国東会長

理事	山下 正一	香川県電気工事業工業組合・理事長
理事	増田 浩	瀬戸内食品加工協同組合・理事長
理事	三矢 昌洋	香川県ホテル旅館生活衛生同業組合・理事長
理事	鳥居 弘明	小豆島調理食品工業協同組合・理事長
理事	佐々木正富	建設協同組合高松総合センター・理事長
理事	大内 泰雄	香川県商店街振興組合連合会・理事長
理事	太田 元	庵治石開発協同組合・理事長
理事	吉田 勤	日本手袋工業組合・理事長
理事	辻村 啓一	香川県砕石事業協同組合・理事長
理事	大黒 英男	四国冷食協同組合・理事長

議案審議終了後、国東会長より「3月11日に発生しました東日本大震災で被災されました方々に心からお見舞い申し上げます。今年は香川県中央会にとりまして、昭和31年の創立から55年目にあたります。本年は新たに、香川県から「元気を発信」する業界組合を支援するため「地域産業組合等支援事業」など4本の新規事業を立ち上げることとしました。これは、香川の特産品を全国にPRする産地組合の展示会やイベント、県内開催の全国大会など、言わば、「香川の元気」に支援するもので、業界組合を支援するという「原点」に今一度立ち帰り、「香川の元気づくり」に中央会としての役割を果たすために真摯な努力をします」と挨拶しました。

続いて来賓を代表して四国経済産業局産業部長林恒夫様、香川県知事浜田恵造様、香川県議会議長山本直樹様より祝辞を頂きました。

会場を移動した後、懇親会が開催され、商工組合中央金庫高松支店長国分孝一様の乾杯の発声により、なごやかな雰囲気のもと会員相互の交流が図られ、盛会のうちに終了しました。



▲総会風景



▲懇親会風景

雇用確保に関する協力要請

6月9日、本会に対して、香川県知事、香川労働局長、香川県教育委員会教育長、四国経済産業局長の連名で、雇用の維持と求人確保等に関する協力要請がありました。

本県経済は、本格的な人口減少社会の到来、グローバル化の進展など、構造的な環境変化に加え、震災によって生じた様々な影響により、先行きが不透明な状況にあり、雇用に関しては、依然として厳しい状況にあります。

今回は、このような状況を踏まえ、本会を始め、香川県商工会議所連合会、香川県商工会連合会、香川県経営者協会の商工4団体に対し地域経済の維持・回復に向けた雇用対策を推進するため、雇用の維持と求人の確保について協力を要請するものです。

つきましては、会員組合等におかれましては、傘下事業所に次の事項をご周知いただきますようお願いいたします。

- (1) 雇用の維持と求人の確保について
- (2) 正社員としての雇用の確保について
- (3) 新規学卒者の採用枠の拡大について
- (4) 働きやすい就業環境の整備について



▲要請を受ける谷野専務理事

会員ニュース

NEWS
1

映画の題材「オリーブ牛」 PRイベント開催

香川県食肉事業協同組合連合会

平成23年6月7日、香川県食肉事業協同組合連合会（森山英樹会長）は高松市の丸亀町壱番街前ドームにて、県産牛「オリーブ牛」のPRイベントを開催しました。イベントでは、試食コーナーが設けられ、組合で用意したオリーブ牛のサイコロステーキがあったという間になくなり、通行客らが舌鼓を打ちました。森山会長は「県産であるオリーブの絞りかすを加えて飼育したオリーブ牛は、なめらかな食感が特徴で、全国に知られるブランド牛になって欲しい。」と語っています。当日は同時に「オリーブ牛」を題材にした映画「花子の日記」のPRイベントも開催されました。

なお、12月中旬サンメッセ香川で開催される「さぬきうまいもん祭」にも出展する予定です。



▲イベント風景



▲「オリーブ牛」試食コーナー



▲イベント風景

FROM青年部

平成23年度通常総会を開催

6月27日、本会青年部はオークラホテル高松において青年部会員46名と来賓多数出席のもと、平成23年度通常総会を開催しました。

通常総会では、土居会長が東日本大震災の被災地復興への願いと犠牲者への哀悼の意を示した後「今回の震災で、改めて組織の重要性を確認しました。中央会青年部としても、平時及び有事の際のネットワークの構築を進めていきたい」との挨拶がありました。

その後、議案の審議が行われ、平成22年度事業報告、決算報告並びに平成23年度事業計画(案)、収支予算(案)など、全議案が満場一致で承認されました。

議案審議後、来賓の四国経済産業局産業部長林恒夫様、香川県商工労働部長高嶋正博様、香川県議会経済常任委員長十河直様より祝辞を頂きました。



▲土居会長挨拶



▲総会の様子

引き続き、青年部顧問の鎌田守恭様の祝辞の後、株式会社商工組合中央金庫高松支店長国分孝一様の乾杯の発声のもとに懇親会が開催されました。昨年実施された組合研究会の成果発表の他、香川県木材産業(協)、高松市中央卸売市場高松鮮魚仲卸(協)、讃岐石材加工(協)より組合事業等のPRも行われ、和やかな雰囲気のもと、情報交換とともに会員相互の懇親を深めました。

FROM青年部

「あじストーンフェア2011」にブース出展

本会青年部は6月11日・12日にサンメッセ香川において開催された「あじストーンフェア2011」(讃岐石材加工協同組合主催)にブース出展しました。

フェアは石材製品の需要拡大、石文化の情報発信を図るべく、毎年開催されています。

今回の出展は会員組合事業のPRを目的としたもので、香川県板金工業組合、香川県テントシート工業組合、香川県菓子工業組合の3組合が直接参加。香川県印刷工業組合は庵治石に直接インク印刷をした石板を展示しました。

ブースでは板金組合が銅板で作成したトンボやカブトムシ等板金製品が庵治石とコラボ、通り掛りの親子連れらが足を止めて見入っていました。テントシート組合はテントシートを使用したエコバックや物干しシートを販売、特にバックは連日完売するほどの人気ぶりでした。また、菓子組合は香川県銘菓を販売、県外業者も多く来場していることもあり、大変好評でした。

出展した組合青年部は「またこういった機会があれば出展したい」と話していました。

青年部では今後も県内で開催されるイベント等に参加し、本会青年部及び会員組合事業の周知に努めていきます。



▲▼ブースの様子



商工中金の東日本大震災復興特別貸付

～危機対応業務（損害担保付貸出、ツーステップローン）の拡充～

東日本大震災で被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。商工中金では、今般の震災の発生を受け、「特別相談窓口」を全営業店に開設しました。法定の指定金融機関として直接・間接を問わず、被害を受けられた中小企業者等の皆さまのご相談に対して、「東日本大震災復興特別貸付」でお応えします。担保が不足している事業者の方についても、中長期的な業況回復の見通し等を十分に検討した上で、無担保の取扱いにも弾力的な対応を行います。

東日本大震災復興特別貸付の3つの特長

1. 貸付利率の実質的な引き下げ

- 利子補給により中小企業等の皆さまの実質的な金利負担を軽減
(当初3年間最大1.4%の利子補給)

2. 貸出限度額の拡充

- 東日本再震災災害復旧資金：3億円
- 東日本大震災セーフティネット資金：7億2千万円

3. 貸出期間の長期化

- 中小企業等の皆さまの当面の資金繰り円滑化を図るため、貸出期間は最長20年間、据置期間は最長5年間確保。※資金繰り等により、ご相談に応じます。

貸付制度の概要

● 中小企業等対象（東日本大震災復興特別貸付）

	東日本大震災災害復旧資金		東日本大震災セーフティネット資金
対象者	事業所、事業用資産、生産設備、在庫等に被害を受けた方、原子力発電所事故に係る警戒区域等内の方いわゆる「直接被害者」	直接被害者と相応の取引（販売・仕入）があり、その影響で売上が減少している方いわゆる「間接被害者」	震災により売上減少等の影響がある方（風評被害等を受けたいわゆる「二次被害者」）に加え、直接被害者・間接被害者も対象）
資金使途	既存事業設備の復旧等のために必要な設備資金 在庫品の損壊・流失の補てん、生産・営業設備の補修等により必要となる運転資金等		電力不足や風評被害など、いわゆる二次被害を受けたことによる売上減少等に対応するための設備資金、運転資金
適用利率（注1）	短期資金：短期プライムレート 長期資金：基準利率	同	左 商工中金所定の利率
利子補給（注2）	当初3年間（1億円まで）：1.4% （注3） 4年目以降又は1億円超（3億円まで）：0.5%（注3）	当初3年間（3千万円まで）：最大1.4%（注4） 4年目以降又は3千万円超（3億円まで）：最大0.5%（注4）	最大0.5%（注5）
貸出期間（据置期間）	設備：20年以内（措置5年以内） 運転：15年以内（措置5年以内）	設備：15年以内（措置3年以内） 運転：15年以内（措置3年以内）	設備：15年以内（措置3年以内） 運転：8年以内（措置3年以内）
貸出限度（注6）	残高3億円以内（組合は残高9億円以内）		残高7億2千万円以内

（注1）短期プライムレートは1.475%、基準利率（期間5年の場合）は1.65%（平成23年5月20日現在）

（注2）各資金の利子補給率は、法定中小企業の場合の数値を記載しております。ご返済日には適用利率に基づく金利をお支払い頂き、後日、日本政策金融公庫から商工中金に利子補給金が入金された後、商工中金が利子補給金をお支払いすることとなります。利子補給の元高（貸出額の累計）限度は一部日本政策金融公庫、日本政策投資銀行等との合算運用となります。

（注3）直接被害者として利子補給を受けるためには罹災証明書※等が必要です。貸出時に罹災証明書がない方も、後日確認できれば貸出時点で選べる利子補給を受けることができる場合もありますので、ご相談下さい。※最寄りの市区町村に発行手続きをご確認下さい。

（注4）当初3年間（3千万円まで）は0.9%が自動適用されます。さらに、売上高等減少の要件を満たす方は0.3%、雇用の維持・拡大の要件を満たす方は0.2%の利子補給となります。間接被害者として利子補給を受けるためには被害証明書※が必要です。選及適用に関しては（注3）と同じです。※商工中金を受付窓口として各地の経済産業局で発行されます。

（注5）貸出期間や限度の範囲内で期間や金額の上限の定めなく、売上高等減少の要件を満たす方は0.3%、雇用の維持・拡大の要件を満たす方は0.2%の利子補給となります。

（注6）貸出残高の限度については、日本政策投資銀行等の貸出残高と合算での金額となります。また別途、元高は日本政策投資銀行等と合算で20億円以内となります。

ご融資にあたりましては、商工中金所定の審査があります。

詳しい商品内容等については商工中金の本・支店の窓口までお問い合わせください。

「景況は厳しい状況が続く」

2011年5月

5月の県内景況は、前年同月と比べて業界の景況DI値は-51ポイントで前月調査の-60.9ポイントから9.9ポイントの改善となった。その他の主要指標のDI値においても、売上高DI値は-38.3ポイントで前月調査の-41.3ポイントから3ポイントの改善、収益DI値は-46.8ポイントで前月調査の-50ポイントとから3.2ポイントの改善となり3ヶ月ぶりに主要指標全てで改善となった。全国集計においては主要指標のうち、「景況」はわずかに上昇したものの、「収益状況」「販売価格」「設備操業度」「雇用人員」の4指標が低下となり厳しい状況が続いている。

香川県内の業種別DI値の変化（対前年同月比）

		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人数	業界の景況
製 造 業	食料品	☔	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☔
	繊維・同製品	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	木材・木製品	☁	☁	☁	☁	☔	☁	☔	☁	☔
	印刷	☔	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	窯業・土石製品	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	鉄鋼・金属製品	☀	☁	☁	☁	☀	☁	☀	☀	☀
	一般機器	☔	☁	☁	☁	☔	☁	☔	☁	☁
	輸送用機器	☔	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☔	☔
	その他	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
非 製 造 業	卸売業	☔	☁	☁	☁	☁	☁	—	☁	☁
	小売業	☔	☁	☁	☁	☔	☁	—	☁	☔
	商店街	☁	☁	☁	☁	☔	☁	—	☁	☁
	サービス業	☔	—	☁	☁	☔	☔	—	☁	☔
	建設業	☔	—	☁	☁	☁	☁	—	☁	☔
	運輸業	☁	—	☁	☁	☔	☁	—	☁	☁
	その他	☁	—	☁	☁	☁	☁	—	☁	☁
DI値(当月)		-38.3	-37.1	-17	-17	-46.8	-29.7	-12.5	-10.6	-51
DI値(前月)		-41.3	-14.7	-17.4	-26	-50	-32.6	-17.4	-19.6	-60.9

好 転 ☀	やや好転 ☁	変わらず ☁	やや悪化 ☁	悪 化 ☔
30以上	10~30未満	10未満~▲10	▲10超~▲30未満	▲30以上

DI(ディフュージョン・インデックス)…前年同月と比較した企業の景況感を示す業況判断指数

計算式: (「増加」「好転」した組合数 - 「減少」「悪化」した組合数) / 有効回答組合数 × 100

※ただし、在庫総数についてはDI値マイナスの場合には好転、プラスの場合には悪化の方向とします。

※中央会では、県内の地区・業種を代表する中小企業組合の役職員(19業種、48名)を情報連絡員として委嘱しており、本調査報告は、連絡員からの景況報告をもとに毎月集計しております。

業界情報

【食料品】

- 6月下旬から小麦粉価格の上昇にとまぬ、今回は製品価格に転嫁せざるを得ない。(製粉製麺)
- 出荷量は前年同月比89.9%。(調理食品)
- 組合員の平成23年4月、5月の醤油売上高は前年同月と比較して減少の状況にあるものと推察される。組合の5月の出荷量は前年同月と比較して2%程度の減少の状況にある。現在のところ原料、資材の関係で大震災の影響は認められないが、消費動向は低迷しているものと推測される。

【繊維・同製品】

- 生産拠点の多くが集約する中国において、縫製技術者不足のため生産状況が改善せず、更に賃金及び原材料の高騰により利益幅が圧縮され厳しい状況が続いている。今冬の冬物手袋の数量確保が難しい状況である。(手袋)
- 震災後東北地方の縫製工場で生産できなくなったため一時期受注が増したが、震災による買い控えで生産を見合わせているメーカーが多くみられる。工場によっては連休後には計画していた生産が3割カットになったり、中止になったりして難しい状況である。(縫製)

【木材・木製品】

- 審査の余波が続く、何も手の打ちようがなく、先行き不安な状況が続く。震災の仮設住宅資材もほぼ調達でき、6月より住宅関連資材メーカーが見積もり、受注の受け付けを再開するとの明るい話題もある。(製材)
- 大震災の復興対策の遅れか、売上減少、木材価格の低迷が続いている。(木材)

【印刷】

- 震災の影響について、紙は用途による仕入時期や仕入量が従来と比べて差異が生じている。インクは品薄感があり、先行き値上げ気配がある。

【窯業・土石製品】

- 23年度は建築物の発注が少し見込めるものの、競合による価格の低下、市況への影響が懸念される。(生コン)

【鉄鋼・金属】

- 震災が経済活動に及ぼす影響は根深いものがある。そのため、生産・納品抑制、また原材料・副資材の入手困難が今しばらく続きそうである。(鍍金)

【一般機器】

- 全般的な業況は年内の仕事量の確保はできている。中には高操業が続いており受注残が26年まである事業所もある。中小零細規模の組合員は震災の影響もあり、材料、部品、鋼材等が入手困難のため稼働率が低下し、採算も悪く経営的にも苦しいところもある。しかし、全般的には多少ともこれまでの停滞感から若干ではあるが、活性化の兆しが見受けられるようになっている感がある。(一般産業用機械・装置)

【輸送用機器】

- 前月と同様、景気回復の兆しはない。(造船)

【その他製造業】

- 震災による節電の実施のため、涼をとるうちの需要が急激に伸びたのは良かったのだが、材料(骨、紙、インク等)の供給が追いつかず深刻な問題となっている。(団扇)

【その他製造業】

- 恒例の「香川のぬりもの新作見本市」と一般客対象の「家具とぬりものフェア2011」を5月11～15日に開催した。前半2日間の全国の業者対象の見本

市は震災の影響が大きく来場者数は前年比で20%の減少となった。後半の一般対象は昨年並みの来場者数で高額商品の成約は少ないものの30万円のタンスが2本売れた出展者もあった。(漆器)

- 震災の影響で官公庁からの受注が不透明になりました。原料の確保などが重要で輸入を含め情報を集めています。(綿寝具)

【小売業】

- 石油業界でも15%節電への具体策(製油所における自家発電設備稼働の引き上げ、廃熱回収の最大化、モーターの他動力への切替等)が発表された。(石油)
- エコポイント制度の終了で落ち込むと懸念していたテレビがデジタル放送への移行に伴う買い換え需要などで好調であるが、単価ダウン(1インチ1,000円以下)により収益が大幅に悪化。白物家電については4月は好調であったが、5月はひと休みといった状況。32インチのテレビを販売しても利益が数千円といった状況であり、今後大量販売が望めない時代であるのにメーカー、小売店は自分で自分の首を絞めている状況である。(電機)

【商店街】

- 5月末でアーケードが完成、今後の人手に期待する。(高松市)
- 5月の連休はなんとなく県外客が多いように感じた。商店街にも人出が多かったものの連休後には人出が落ち込み商店街も元気がでない。震災による影響も業種によってかなり違いがあるように思える。商店街では今のところ商品が入らなくて困っている店はない。当商店街の街灯の一部をLEDに取替えところ節電効果もすぐ出て、電気代も下がった。今後も節電を心がけて行きたい。(高松市)
- 相変わらず「底が見えない状況」にある。5月は3月決算の組合の「総会月」だが、建設的な意見や発言もない「愚痴やため息」だけの総会で終わった。従業員にやめてもらって、家族だけで商売をしている店が増加したため、商店街活動など外部の行事に出られない店主が増えたと感じる。(丸亀市)

【サービス業】

- 大震災の影響は四国地方にもでている。イベントの自粛はやや解消される傾向にあるが、好転の兆しは見えない。合板等の資材は大手企業(地元)は確保できているようであるが、中小零細企業では不足している資材もあるようだ。(ディスプレイ)

- 5月も低調であり、出張客は大幅に少なくなり、対前年比で平均20%ダウンである。震災の影響より原子力、政治への不信から復興の特需というステージが全く見えない。今回6月2日に春秋航空が乗り入れを開始したが、宿泊客の動向を調査中である。(旅館)

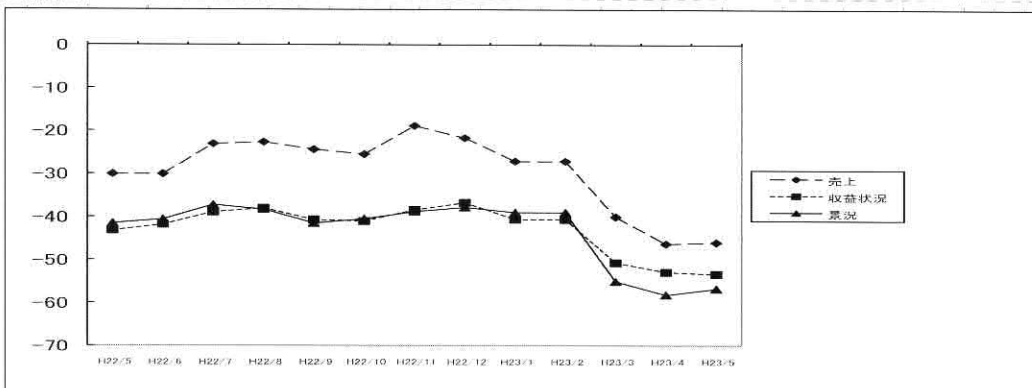
- IT投資は停滞気味のまま大きな変化はない。(情報)

【運輸業】

- 大震災の影響でタクシーの利用客が対前年同月比で営業収入が約20%減少している。特に夜間の利用客が無い状態が続いている。(タクシー)
- 4月分の高速道路通行料金支払額の対前年同月比は6.4%の増加で一昨年3月から連続14ヶ月で対前年同月比増となっている。ただし、震災後は「帰り荷難」と言われており、通行料金増加に見合う運賃収入増となっているかどうかは疑問である。(トラック)
- 震災の影響については、落ち着きを取り戻している。依然として関東以北の出荷は低調が続いている。(貨物)

全国集計による主要3指標(DI)の推移(対前年同月比)

■全業種



※集計結果は、本会ホームページ上でもご覧いただけます。 <http://www.chuokai-kagawa.or.jp/>

株式会社 アムロン

- 所属組合 香川県鉄工事業協同組合
- 役職名 理事

会社の概要



代表取締役社長 宮本 吉朗

代表取締役会長 岩崎 一雄
 代表取締役社長 宮本 吉朗
 創 立 昭 和 23 年 4 月 11 日
 資 本 金 3 億 7,160 万 円
 従 業 員 数 204 人 (グ ル ー プ 総 員 233 人)
 住 所 〒761-0060
 高松市末広町7番地21
 TEL 087-851-1551
 FAX 087-851-1945
 ホ ー ム ペ ー ジ <http://www.amron.co.jp>
 事 業 所 ●鉄鋼本部・営業グループ
 (鉄鋼本部) 高松市末広町7-21
 (本社営業部) //
 (物流高松) 高松市香西本町1-50
 (物流多度津) 仲多度郡多度津町西港町8
 (徳島支店) 徳島市東沖洲2丁目21
 (松山支店) 松山市高岡町350
 (高知支店) 高知市仁井田4628
 ●テクノグループ
 (テクノ高松) 高松市神在川窪町668-3
 (テクノ多度津) 仲多度郡多度津町西港町8
 (テクノ香川) 高松市香川町安原下第3号
 2296-1
 関 連 会 社 株式会社セキゼン
 高松市香西本町742-7
 株式会社イノベイト
 高松市田町9-3



▲本社(高松市末広町)

沿 革

昭和23年 香川鋼材産業有限会社として創立
 昭和25年 香川鋼材株式会社に改組
 昭和38年 徳島支店開設
 昭和40年 本社ビル完成
 昭和42年 松山支店開設
 昭和45年 高知営業所(現高知支店)開設
 昭和58年 代表取締役社長に岩崎一雄就任
 昭和61年 グループ全社オンライン化
 昭和63年 株式会社アムロンに社名変更
 平成 8年 香川町にセラミック工場竣工
 平成13年 代表取締役社長に宮本吉朗就任
 平成20年 タダノ・ファウン・シュタールパウ(独)
 設立に資本出資
 平成22年 金天利多田野金属加工有限公司(中国)
 設立に資本出資し合併会社設立

社員を幸せにする会社 お客様を幸せにする会社 社会を幸せにする会社

■ アムロンの社名の由来

アムロンは、1988年(昭和63年)にCI(コーポレート・アイデンティティ)を導入し、社名を現在のアムロンと決定。この社名は、会社の社内報のタイトルである「てつわん」から取ったもので、「てつわん=鐵の腕」という言葉から「ARM of IRON」とし、AMRONが生まれました。これは、創業から一貫して事業の中心としてきた鉄鋼関連事業を、さらに発展させる企業方針を社名に盛り込んだものと言えます。

■ コーポレート・マーク



ブルーを基調とする四角は、アムロンが本社を置く海に囲まれた青い国・四国をイメージしたものです。白い2本の線は、直線のハード、曲線のソフトが一緒になって成長していく姿をイメージしています。また、青い3つのエリアは、アムロンが中心とする事業分野を示しています。1つは鉄鋼その他総合素材におけるマテリアル・ユース、もう1つは素材以外のあらゆる事業分野のビジネス・ユース、そして3つ目が暮らしや生活分野に直結したホーム・ユースとしています。総合商社としての機能をフルに発揮し、これらの3つの事業分野でその役割を果たしていくことをコンセプトとしています。

■ 鉄鋼製品

鉄鋼・非鉄金属などの素材分野では、物流から加工までトータルにカバーできる体制を整え、お客様のご注文に迅速に対応いたします。

鉄鋼本部は本社営業部や各支店の間で常に「鉄」に関する最新の情報を共有。また、約100社を超える国内メーカーや商社とのタイアップで、各素材の得意分野の会社を見極

Think Tomorrow 明日を考える。

めた仕入を行うなど、お客様の全てのご要望にお応えいたします。



■ 鉄鋼加工

～ワンストップサービス(一貫体制)

だからこそできること～

鉄鋼加工は、材料の調達から始まり、製造・輸送にいたるまで全てをお任せいただける一貫加工体制が可能です。それを支えるのは、総延長420mのレーザー切断ラインや、18mの長尺物を高精度で加工できる3000トンプレスを含む加工設備、そして熟練の技術を持ったスタッフとCAD/CAM/IT化された生産管理システムなどです。コストダウンや納期短縮など、お客様の鉄鋼加工に関わる全てのご要望にお応えいたします。



製造事例 /
産業機器架台

■ 建設工事・資材

阪神・淡路大震災以降、資材・鋼材から工法まで大幅に見直された建築基準。アムロンでは新基準に対応するため、官公庁・設計事務所・ゼネコン業者向けに耐震製品や工法などを紹介させていただくとともに、当社の加工設備や技術を活かした耐震補強工事への取り組みを進め、お客様のご要望に広くお応えして参ります。また、鉄骨工事でのMグレード工場認定・柱脚工事施工認定・一般建設業許可を取得するなど、社内体制も拡充しています。

■ 環境関連商品

水や土壌・産業廃棄物などに含まれる重金属類や砒素の除去・不溶化にご使用いただける薬剤の開発。そして上水処理用の除マンガン・除色度濾過材や、環境セラミック(Eセラシリーズ)の開発・製品化、自然環境浄化用資材のメーカーとして、これらアムロンの環境関連製品は、国内はもとより海外へも環境保全・浄化のソリューションを提供しています。

■ 設備機器・衛生機器

安全・衛生・環境という視点からのマーケティングで、各種機器や製造ラインをご提案しています。

特に、ドイツ・ケルヒャー社の清掃機器の取り扱いでは、四国から中国地区まで販売・メンテナンスをトータルでカバーしています。

■ 国際本部

アムロンは鉄鋼分野や環境分野での海外進出を積極的に行っており、その役割を担っているのが本社に設置した国際本部です。鉄鋼分野では、お客様の海外進出に併せドイツ・中国での合併会社設立に

も参画。環境分野では、水質浄化用のセラミック濾材「Eセラ」や、水・土用の重金属除去資材「CAMZ」「CAMZ-S」などの海外提供を進めています。

■ 海外合併会社

○ TADANO FAUN Stahlbau GmbH

(タダノファウンシュタールパウゲーエムベーハー)

所在地 ドイツ国バイエルン州

設立年月 2008年9月

事業内容 建設用クレーン部品の製造・販売



○ 金天利多田野金属加工有限公司

所在地 中国河北省

設立年月 2010年1月

事業内容 建設用クレーン部品の製造・販売



社長挨拶

経営環境の急激な変化の中、次世代を見据えた視点からの新たな挑戦が企業に求められています。私達企業は、いかなる経営環境も必ず乗り切り、生き残ってかつ次世代に成長する絶対的な使命を帯びています。従って、このような時こそ、何が起きても動じない「平常心」とぶれない「大原則」を、頭で考えるのではないレベルで「腑に落ち」ことが不可欠です。

平常心とは、固いしっかりしたものではなく、むしろ起こることをまずは受け入れ、状況に応じてそれを最善に対処できる柔軟な心と姿勢です。この「平常心」で社員、お客様、そしてアムロンにかかわる全ての人々と世の中の幸せのために、さらに前進をします。

アムロンは、「Think Tomorrow」というテーマを掲げ、21世紀に成長を続けることができる企業として、機能強化とパワフルでグローバルな創造的提案企業の発信基地への進化へ取り組んでいます。

アムロンは鉄鋼、エンジニアリングを中心とする総合商社として事業展開をしておりますが、建設、産業機械、環境、ITとアムロングループ各社も含めて、ますます事業フィールド、エリアが拡大しつつあります。これらを有機的にネットワークしていくことにより、お客様にご満足いただけるような「お役立ち」ができるよう、もてる機能をさらに充実させていきたいと考えています。そして、これらの機能をフルに働かせて、もっと豊かな社会基盤づくりへ動くこと、それがアムロンの目指すソリューション・ビジネスです。

アムロンは、いつもお客様とともに歩んでいきたいと考えています。今後とも、ご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

日本政策金融公庫だより

● 中小企業事業からのご案内 ●

なお、下記掲載は貸付制度の一部ですので、詳しくは日本政策金融公庫高松支店中小企業事業までお気軽にお問い合わせください。

融資制度	融資限度額	融資利率	特別利率限度額	融資期間(最長)	融資制度	融資限度額	融資利率	特別利率限度額	融資期間(最長)
新事業育成資金 (固定金利型)	6億円	特別利率③ <small>ただし、6年目以降は 基準金利+0.2%</small>	6億円	設備 15年 運転 7年	地域活性化・ 雇用促進資金	7億2千万円	基準利率 特別利率①②③	5億4千万円	設備 20年 運転 7年
新事業活動促進資金 (固定金利型)	7億2千万円	基準利率 特別利率①③	2億7千万円	設備 20年 運転 7年	環境・エネルギー 対策資金	7億2千万円	特別利率①②③ <small>特省工本利率</small>	4億円	設備 15年 運転 7年
IT活用促進資金	7億2千万円	特別利率①②	2億7千万円	設備 15年 運転 7年	経営環境変化 対応資金	4億8千万円	基準利率 <small>(注1)</small>	—	設備 15年 運転 7年
企業活力強化資金	7億2千万円	特別利率①②③	2億7千万円	設備 20年 運転 7年	事業再生支援資金	7億2千万円	基準利率+2.5% 基準利率+1.0%	—	設備 10年 運転 5年
海外展開資金	7億2千万円	基準利率 特別利率②	2億7千万円	設備 15年 運転 7年	企業再建・ 事業承継支援資金	7億2千万円	基準利率 特別利率①	2億7千万円	設備 20年 運転 10年

(注1) ●長期運転資金に限り、上限3%

(注)同一貸付でも、信用リスクや貸付期間により、適用利率が異なります。融資利率等の詳細は日本政策金融公庫HPをご覧ください。

● 国民生活事業からのご案内 ●

日本政策金融公庫 国民生活事業では、政府の経済対策により、設備資金の利率およびセーフティネット貸付(運転資金)の利率引き下げを実施しています!

● 融資制度内容 ●

東日本大震災復興特別貸付(震災セーフティネット関連)

このたびの震災により業況が悪化し、資金繰りに支障を来している方、または支障を来すおそれがある方を対象に、新規のご融資分について利率低減措置が拡充されました。

お取扱期間は平成23年9月30日までとなっております。お早めにご相談ください。

ご融資の対象	東日本大震災の影響により業況が悪化し(商品・材料の値上げ、消費マインドの低下による売上の減少等)、資金繰りに支障を来している方、または支障を来す恐れがある方
ご融資限度額	4,800万円
ご返済期間	運転資金8年 設備資金15年 (据置期間最長3年間)
ご融資利率	利率 1.65%~(固定) (23.6.9日現在) ①売上が減少する等業況が悪化している方に対する利率低減…(低減利率)0.3% ②雇用の維持・拡大を図る方に対する利率低減…(低減利率)0.2% ③上記の2項目に該当する方に対する利率低減…(低減利率)0.5%

※ご返済期間等によって異なる金利が適用されます。

※金利は金融情勢によって変動いたしますので、お借入金利(固定)は、記載されている金利とは異なる場合がございます。

※担保や保証人については、お客さまのご要望に弾力的に対応します。

※ご相談の結果、お客さまのご希望に沿えないことがあります。

株式会社 日本政策金融公庫 高松支店 〒760-0023 高松市寿町2-2-7 COI高松ビル2・3階 URL : <http://www.jfc.go.jp/>

中小企業事業(旧 中小企業金融公庫)
〒760-0023 高松市寿町2-2-7 COI高松ビル3階
TEL:087-851-9141 FAX:087-822-1423

国民生活事業 融資相談係(旧 国民生活金融公庫)
〒760-0023 高松市寿町2-2-7 COI高松ビル2階
TEL:087-851-0198 FAX:087-822-9274

1日	香川県職業能力開発協会理事会並びに通常総会	(ホテルパールガーデン)
2日	香川県消費生活審議会	(香川県庁)
3日	暴力追放センター理事会	(香川県警察本部)
	社会保険委員会研修会	(高松テルサ)
	国分寺町上下水道工事業協同組合通常総会	(ふじのや)
	綾川町上下水道工事業協同組合通常総会	(とかめ)
4日	香川県アースリウッド協同組合通常総会	(ホテルパールガーデン)
5日	大野原石油エルピーガス商業協同組合通常総会	(萩の湯)
6日	香川県石油商業組合・香川県総合エネルギー協同組合通常総会	(マリンパレスさぬき)
8日	善通寺市上下水道工事業協同組合通常総会	(ひろや)
9日	経済4団体に対する雇用の維持と求人拡大等に関する要請 地域密着型金融の推進に関する監督指針等の説明会	(本会) (四国財務局)
10日	香川県次代の担い手育成コンソーシアム会議	(香川県庁)
12日	香川県魚商業協同組合通常総会	(香松)
13日	香川県中小小売商団体連合会三役会・通常総会	(ロイヤルパークホテル高松)
14日	都道府県中央会事務局代表者会議	(東京都)
15日	全国中央会理事会・通常総会	(東京都)
16日	雇用均等行政推進員会議	(サンポート合同庁舎)
	吉野川総合開発香川用水事業推進協議会	(ホテルニューフロンティア)
	香川県火災共済協同組合通常総代会	(香川県産業会館)
	香川県中小企業共済協同組合通常総代会	(香川県産業会館)
17日	香川県造園事業協同組合通常総会	(リーガホテルゼスト高松)
	香川県北方領土返還促進協議会理事会・総会	(マリンパレスさぬき)
	全青中通常総会・全国代表者会議	(京都府)
19日	庵治鮮魚協同組合通常総会	(料理山田)
22日	本会会長、副会長会・通常総会	(高松国際ホテル)
23日	外国人研修・技能実習制度に係る関係行政機関等連絡会議	(高松シンボルタワー)
24日	香川県自動車整備協組連合会通常総会	(ホテルニューフロンティア)
27日	中央会青年部正副会長会・通常総会・懇親会 「県政について話そう」知事意見交換会	(オークラホテル高松) (香川県庁)
	第1回国内クレジット制度香川ネットワーク会議	(四国経済産業局)
28日	香川県商店街振興組合連合会三役会・通常総会	(ロイヤルパークホテル高松)
	赤帽香川県軽自動車運送協同組合通常総会	(サンメッセ香川)
	(財)香川県生活衛生営業指導センター評議員会	(ルポール讃岐)
29日	香川県地域訓練協議会・香川県緊急人材育成支援事業推進協議会	((独)雇用・能力開発機構香川センター)

BOOK RANKING 県内ベストセラー



順位	書名	著者	出版社/定価
1	心を整える。勝利をたくり寄せるための56の習慣	長谷部 誠	幻冬舎/1,365円
2	真夏の方程式	東野 圭吾	文藝春秋/1,700円
3	大人の流儀	伊集院 静	講談社/980円
4	日本人の誇り	藤原 正彦	文藝春秋/819円
5	日本男児	長友 佑都	ポプラ社/1,400円

香川県書店商業組合調べ

ご活用ください。 産業雇用安定センター

（当センターは、事業の再編と労働者の生活の安定を目的として設立された公益法人で、「失職なき労働市場」の実現に向けて、企業はリ・ビ・ビ・出典、労働者の再就職支援を行っています。）

会社間の人材移動

雇用の拡大

事業の拡大・組織の強化等

雇用の縮小

事業の再編・縮小・閉鎖等

無料の職業紹介

情報提供・相談・斡旋の
費用はかかりません。

- 人材の受入（途中採用）や人材の送出（雇用調整による再就職支援など）をご検討の企業様からのご相談をお待ちしています。
- 離職を余儀なくされる方に、ご希望をお聞きし求人開拓を行い再就職のお手伝いをいたします。

●お問い合わせは

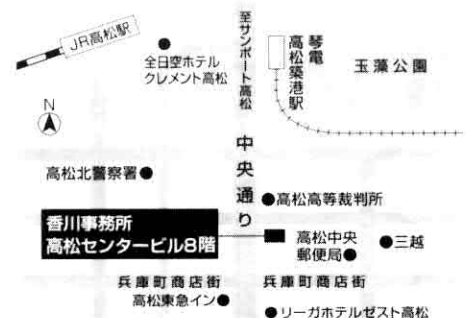


財団法人 産業雇用安定センター 香川事務所

〒760-0023 香川県高松市寿町2丁目4-20（高松センタービル8階）

TEL.087-851-1011
FAX.087-851-1014

ご利用時間
9:00~17:00
（土・日・祝日は除く）



URL <http://www.sangyokoyo.or.jp/> E-mail kagawa-j2@sangyokoyo.or.jp 左記のセンターホームページでは求人情報を提供しています。